

家畜傳染病豫防法案特別委員會會議事速記録第二號

(二四)

大正十一年二月十七日(金曜日)午後一時十五分開會
○副委員長(三宅秀君) ソレデハ第二回ノ委員會會ヲ是ヨリ開會イタシマス、御承知ノ如ク、一昨ノ委員會會デ一通リ御質問ハ濟ミマシヤウデアリマスルガ、尙ホ逐條ニ付テ審議ノ間ニ質問ヲ御提出ニナリマスルトモ、亦大體ニ付テ何カ御質疑ガアリマスナラバ、逐條ニ移リマスル前ニ御質疑ヲ下サルヤウニ致シタイ存ジマス

○男爵眞田幸正君 私ハ前回ニハ少シ病氣デ缺席ヲ致シテ、色々御質問ガアツタコトヲ尙ホ伺フヤウナコトニナルカモ知レセヌガ、チヨット伺ッテ置キタイコトガゴザイマス、ソレハ此傳染病豫防法バカリデナク、畜産ノ上ニ付テ少シ伺ヒタイト思フコトガアルノデス、近頃段々地方アタリノ模様ヲ承ハルト、牛デアアルノ馬デアアルノト云フモノヲ飼テ居ル者、既ニ牛ナドノ乳ヲ搾ル乳牛ナドヲ飼テ居ル者ガ、ドウモ歐羅巴アタリト日本ト較ベテ見ルト、日本ノ方ガ總テノ法律ダトカ規則ダトカ、或ハ内務省ニ關係シテ居ルコトモアリマセウガ、衛生ノ上カラノ規則ダトカ云フモノガ餘リ嚴重ナ爲ニ、牛或ハ馬其他ノモノヲ飼テ置イテ、色々ニ警察或ハ其他カラ面倒云ハレル爲ニ、洵ニ飼惡イト云フヤウナ苦情ガボツ(アルヤウニ聞イテ居ルノデアリマスガ、ソコ等ノ點ハ農商務省アタリデハドウ御考ヘニナッテ居リマスカ、尙ホ畜産ナドヲ獎勵スル上ニ於テ、ソコ等ノ點ハ何カ巧イ方法デモ御考置ガアルモノデアリマセウカ、其點ヲ一ツ伺ヒマス、第二ニハ傳染病ニ今度鶏或ハ鷺ノヤウナモノヲ加ヘラレマシタガ近頃地方アタリデ見ルト、免ノ肉ナドモ非常ニ食料トシテ販賣シテ居ルヤウデアリマス、何ダカ模様ヲ見ルト、益ノ外ノ肉類ナドガ高價ノ爲ニ、或地方ナドハ盛ニ賣ルヤウニ思フノデス、是等ニモ何カ傳染病モアルモノ、ヤウデアリマスルガ、此法律アタリニ加ヘラレル必要ハナイモノデアリマセウカ其二點ヲ伺ッテ置キマス

○政府委員(田中隆三君) 御答申上ゲマスガ、第一點ノ牛其他ニ付キマシテ、警察署ノ取締等ノ煩瑣デアルト云フコト、或ハ兎角役所ノ仕事ニハ規則詰メノコトガ多ウゴザイマスノデ、サウ云フ實際ノ問題ノ起ツ所モアツタカモ知ラスト私共思ヒマスノデゴザイマス、併ナガラ多分ソレハ主ニ牛乳ノ取締ノ内務省ノ衛生行政ノ方面カラシテ、或ハ病氣ニ罹ッタ牛ノ乳ヲ飲マセマストカ、或ハサウ云フ根本のデナクテモ、牛ノ乳ニ何カ他ノ混ゼ物ヤ何カヲシテ所謂精良牛乳ナリトシテ消費者ヲ欺クヤウナコトヲ取締ルト云フ一點ヨリ、

矢張取締手續ニ熱心スル餘リ、ソレ等ノ養テ居リマス者ハ迷惑ヲ掛ケタト云フヤウナコトハ、或ハ起ツタコトモアリハシナイカト思ヒマス、無論ハ役所ト致シマシテハ十分注意シナケレバナラスコト、思ヒマスノデス、農商務省ト致シマシテハ、實ハソレ等ノ點モ十分考慮シテ居リマシタノデ、事柄ガ違ヒマスケレドモ、例ヘバ此度ノ法案ニ致シマシテモ、傳染病ト云フ恐レベキ病氣ヲ發生シマシタ時ハ、寸時ヲ爭ッテ其豫防ニ取掛カラナケレバナラス、殊ニ此實際問題ニ付テ、或ハ届出デアルニシテモ、現在ノ法律デアリマスト云フ、警察署ニ届ケナケレバナラス、警察署ニ行クト云フコトニナルト、地方地方ニ於テハ甚ダ不便ノ所ガアル、今度ハ警察署デナクテモ、其邊ニ居ル巡查ニシテモ宜シイト、斯ウ云フヤウナ點ニモ注意ヲ致シマシテ、サウシテ其當業者ノ爲ニ出來得ル限リ便宜ヲ圖リタイト云フ精神ヲ以テ法案ヲ作ッテ居リマス農商務省所管ノコトニ付キマシテ、將來トモ無論注意ヲ致シマス積リデアリマス、各省ヘ涉リマシタコトモ、例ヘバ御心付ノ事モ、大分實際問題ニアラウト思ヒマスカラ、尙ホ一層關係者ト互ニ一ツ連絡ヲ執リマシテ、此當業者ノ便宜ヲ圖ルヤウニ致シタイト思ッテ居リマス、殊ニ近來畜産ノ事ニ付マシテハ、民間テモ段々熱心ニナッテ居リマスカラ、農商務省ニ於テモ相當不十分ノ經費ノ中カラ畜産ノ爲相當經費ヲ割キマシテ、頻ニ考慮ヲ進メツ、アル際デアリマスカラ、十分トハ思ヒマセヌケレドモ、將來一層サウ云フ點ニ付マシテハ考慮イタシマス積リデアリマスソレカラ第二點ノ免ノ事ニ付マシテハ、丁度前回ニモ申上ゲタノデアリマスガ、衆議院ニ於テモ御注意ガアツタノデゴザイマス、ケレドモ、大體此度ノ法案ハ、一ツハ先ツ重要産業ト認メラレタ點ト、其重要産業ト認メラルベキ範圍ノ畜類ニ對シテ、特ニ其特殊ノ傳染病等ガ流行スルト云フヤウナ實際問題ヲ押ヘテ、サウシテ其範圍ニ之ヲ止メタノデゴザイマス、家鶏ナドト云フ物ハ、果シテ重要産業トシテ、牛馬ト肩ヲ並ベラレルカ、ドウカト云フ、餘程程度ガ低カラウト思ヒマスケレドモ、相當ハ農家副業トシテ養フコトノ流行テ居リマス所ニ持ッテ來テ、特殊ノ家禽虎列拉ト云フ病氣ガ免角ニ勢ヲ逞シウスルヤウナコトガアル、ソレヲ防ギタイト云フコトデ通入ッデアリマス、而カモ家禽虎列拉ハ、家鶏ト、兩方ニマア限ル譯デアリマス、家鶏モ加ヘテ來ルト云フコトニナッテ參リマシタノデ、家鶏ノミヲ提ヘテ申シマス、之ニ通入ルハ少々資格ガ不十分カト思ヒマスガ、鶏、家鶏ノ家禽虎列拉

ガ、共通ニ病毒ヲ傳播スルト云フノデ加ヘマシタノデアリマスガ、免ノ如キモ、今後ヲ養フ狀況ト、又其免ニ對スル特殊ノ傳染病等ノ虞ガアリマスヤウナ時期ニ於テハ、此法律ガ加ヘルト云フコトニ於テ差支ナイト思ヒマス、今日ニ於テハマダ其時期ニ及バヌト、斯ウ見テ居ルノデアリマス

○男爵眞田幸正君 尙ホモウ一ツ伺ッテ置キタイ事ガアリマス、ソレハ唯今モ御説明ニナッタノデアリマスガ、此乳牛、其他ノ牛モ、サウデゴザイマスガ、飼テ居テ、先ツ輕微ノ傳染病ニ罹ッタト云フ場合ニ、唯今ノ御説明ノ通り巡查ナドニ届ケテモ宜イ、成ルベク便宜ヲ圖リテ宜イト云フコトデアリマスガ、唯今マデ往々耳ニシテ居リマスノハ、警察官ノミナラズ、茲ニ書イデアリマス家畜防疫委員、サウ云フ者ト民間ノ飼テ居リマス者トノ間デ、往々賄賂ト云フカ、何ト云ヒマスガ、甚ダ面白カラナイ事ヲヤッテ、サウシテ居殺スベキ物デモ、屠殺ヲ見逃ス、ソレガ爲ニ幸ニシテ其物ノ病氣デナクテ助タト云フヤウナコトモ、屢アルヤウニ思フノデス、サウ云フヤウナ事ガ今後ニ矢張無イトモ限フナイト思フノデスガ、サウ云フ何カ御取締ノヤウナ事モ御考ヘニナッテ居リマスカ

○政府委員(田中隆三君) 御答申上ゲマスガ、ドウモ此取締ノ事ハ無論注意イタシテ居リマス譯デアリマスケレドモ、ソコハムツカシイ點デゴザイマシテ、要スルニ其撲殺サレタ人ガ十分ニ賠償ヲ貰ヘルト云フコトニナリマスト云フト、實ハ隱ス必要モナイヤウニナル、此法律デハ或程度マデ止メテ置クノデアリマスカラ、隨テ病氣ノ恐レベキコトヲ知リナガラモ、當業者ニ於テハ隱蔽スルト云フヤウナコトデ、今日ニ於テモ此取締ノ事ハ十分出來マセヌ譯デアリマス、ケレドモ、此度ノ法律ニモ現ニ是マデニ無カシタ場合……注射ヲシタ爲ニ斃レタト云フヤウナ場合、豫防注射ヲシタ爲ニ斃レタ時ニハ賠償ヲシナカッタノデアリマス、サウ云フ物モ今度賠償スルコトノ範圍ニ入レマシタ、ソレカラ又一昨年代償ノ最高額ヲ改正シテ戴キマシタ法律デスガ、此法律ヲ改正スル時ニハ、世ノ實際ト餘ホド遠ザカッタ後トデゴザイマシタノデ、法律ノ何分ノ一ト云フ……何分ノ一モ、本當ノ何分ノ一デナイコトニナッテ居タ、サウ云フコトモ矢張是モ當業者ガ免角隱蔽スルヤウナ心ヲ懷イタ一ツノ原因ニナルノデアリマス、此度ハ代償等ノ最高額ヲ勅令デ今度簡單ノ手續デ、時價ニ能ク相應セシムルヤウニ、迅速ニ運バレルヤウニ改正ヲ致シマシテ、幾カ賠償方法ニ付テハ當業者ニ満足ヲ與ヘル方ニ近付カシメテ、其方ノ途カラ運ンデ行テ、ドウカシ

テ十分ニ此隱蔽等ノ弊害ヲ防グヤウニ致シタイ、尙ホ些細ノヤウデアリマス。今日マデハ殺シタ物ハ皆焼イテシマウトカ、埋メテシマウト云フヤウナコトニ致シタケレドモ、病氣ノ性質、其他ニ依テ、或ハ皮デアリマス。骨デアリマス。トカ云フモノヲ利用シ得ル途ガアレバ、ソレヲノ屍體ヲ他ニ利用セシムル途ヲ先ツ聞キマシテ、餘ホド親切ノ方ニ改正法ガ運ンデ行ク積リデ居リマス、左様御承知ヲ願ヒマス。

○男爵平野長祥君 十條ニ此「家畜ノ屍體又ハ傳染病ノ病源ニ汚染シタル疑アル物品ヲ埋却シタル土地ハ之ヲ發掘スルコトヲ得ス」ト斯ウ云フ風ニ新法デハナッテ居リマス。舊法ニハ此發掘スルノミナラズ、是ヲ使用スルコトヲ禁ジテ居リマス。ヤウデアリマス。此使用スルコト云フノハ程度モアリマセウケレドモ發掘シナケレバソレカラ病源ヲ感染スルコト云フコトモナカラ、或ハ上ニ納屋ヲ建ツルカサウ云フコトハ差支ナイト云フコトデ、今回此使用スルコトヲ御拔カレニナリマシタカ。

○政府委員(田中隆三君) 御答ヲ申上ゲマス。ソレハ丁度唯今ノ御答中ニモ一部含メテ申上ゲタデアリマス。此度ノ法律ノ改正ノ一ツトシテ、或ル場合ニハサウ云フ屍體等ノ利用ノ途ヲ開イタノデ、使用シテ差支ナイ場合ニハソレハ使用セシムル、無論ソレハ相當ノ消毒方法等ハ致シマス。ケレドモ、全部ソレヲ棄テ終テ何モナラヌヤウニナイデ、使用シ得ル限リ使用セシムル途ヲ開カウ、斯ウ云フコトニナッテ居リマス。デ取リマシタ。

○男爵永山武敏君 第十七條ニ「地方長官狂犬病豫防上必要アリト認ムルトキハ警察官吏ヲシテ道路、公園、社寺境内、墓地其ノ他ノ場所ニ徘徊スル犬ヲ抑留セシムルコトヲ得」トアリマス。是ハ抑留中全ク飯等ヲ喰ハセスト云フコトハナク、矢張り何か食ベサルト思ヒマス。其食ベサセタ場合ニ於テ食費ナドハ所有者カラ矢張り徴收スルト云フコトニナリマス。

○政府委員(田中隆三君) 御答申上ゲマス。ソレハ細則ノ方ニ規定イタシテ、矢張り實費ヲ徴スル積リデ居リマス。

○子爵米津政賢君 此案ニハ直接關係ガ薄イカト思ヒマシタ。カラシテ同ヒマセヌデシタケレドモ、逐條ニ這入ル前ニ一般的ノコトニ思ヒマス。ノデ、直接デアリマセヌケレドモ關係ノアルコトダカラ伺テ見タイト考ヘマス、一體牧畜ノ企業ヲ致シマス。ノニ一番冒險ナ點ハ家畜ニ疾病ノアルコトデ、家畜ガ疾病ニ冒サレマシタ爲ニ僅ニ片輪ニナリ、故障ヲ生ジタリ。爲ニ全部家畜ノ價值ヲ失シテ終フヤウナコトガ屢、アルノデアリマス。例ヘバ馬ノヤウナモノハ少シ跛ニナリ

マシテモ馬トシテノ利用價值ハ無クナッテ終フヤウナ譯デ、他ノ事業ニ於テモ經濟上ノ利益ヲ得ルノニハ、經濟的ノ經營法ガ宜シキヲ得ナケレバ得ラレナイノデ、其點ニ於テハ如何ナル事業モ同一デアリマス。ケレドモ、畜産ノ方ハ別ケ疾病ガアルガ爲ニ企業ノ冒險ガ多イデアリマス。就中傳染病ノヤウナモノニナリマス。ト、前回ニモ御話ガ出タカト思ヒマス。或ル場合ニハ破産ヲシテ終フヤウナ企業家モ出來ル位デアリマス。ダカラシテ此度傳染病豫防法ガ一層完全ニナッタコトハ喜バシイコト、思ヒマス。ケレドモ、一般ニ畜産ノ冒險ハ疾病ニアルコト云フ點カラ考ヘマス。ト、サウ云フ特殊ノ損失ヲ保障シタルヤウナ制度ガ行ハレテ居タナラバ、畜産ヲ發達セシメル上ニ非常ナ公益ニナルコトダト思ヒマス。ソレニ付テ人間ニ疾病保險、又生命保險ト云フヤウナモノガ行ハレテ居ルヤウニ、畜産ノ中デ重要ナル家畜ニ對シテサウ云フ方法ヲ採ラレル者ガ御有リニナリマセヌカ、又或ハ進ンダル地方ニ於テハ共濟保險ノ事業モ段々行ハレテ居ルヤウニモ存ジテ居リマス、一體ニ國トシテノ畜産進行法トシテ唯此表面的ニ獎勵補助ヲ遺ルヨリハ、サウ云フ根本的基礎的ノ計畫ニ段々歩ヲ進メタイト希望スルノデアリマス。今日俄ニサウ云フ進ンダ方法ヲ採ル迄ニハナッテ居リマスマイカ知レマセヌケレドモ、農商務省トシテハ將來ニ對シテサウ云フ方法ヲ如何ニ考ヘテ居ラレマス。又今日ノ有様凡ソンドンナデアリマス。直接ナ問題デアリマセヌカラ委シク問ハナイデモ、大體サウ云フ根本的基礎的ノ方法ヲドウ云フ意見ヲ有シテ居ラレカヲ伺ヒタイト思ヒマス。

○政府委員(田中隆三君) 御尤モナル御質問デヨクイマシテ、ドウシテモ畜産ノ企業ニ從事スル者ヲシテ安ンジテ是二十分ノ投資ヲセシメルコト云フコトニ付テ、御尋ノ如キ保險的ノ組織ガ整フテ居リマス。至極結構ナコトト認メテ居リマス。農商務省トシテ居ラヌ譯デアリマス。現在ハ其産業デスガ、マダ成案ヲ得テ居ラヌ譯デアリマス。現在ハ其産業組合等ニ於テ餘リ目立ッテ居ラヌ譯デアリマス。セヌケレドモ、十數箇所或ハ多クテ二十箇所ハ超エタイト思ヒマス。稍、共濟的ノ制度ヲ設ケテ居ル所ガアルサウデ、デゴザイマス。ケレドモ、皆ソレハ完全ナデハ無論ナカラウト思ヒマス、ホンノ或ル一部分ノコトデハナカラウト思ヒマス、委シイコトガ御必要デアレバ又係リノ者カラ御答申上ゲルコトニ致シマス、是ト云フ見レベキ實際ノ制度ハマダゴザイマス。ゴザイマセヌカ、昨今ニ至リマシテ確カニ二箇所カ三箇所カラデゴザイマセウカ、今日ノ保險法ニ從テ家畜保險會社ト云フモノヲ作ルコト云フコトデ餘程有力ナル方ミガ御集リテ農商務省マデ願書ガ出テ居ルモノモゴザイマス、慎重ニ調査シテ居リマス。譯デアリマス、目的ハ今申上ゲマシタ通り非常ニ結構ナ

コトデ、又御願ニナッテ居ル方ミモ、皆ソレノ寧ロ會社ノ利益ト云フコトヨリハ、公益ヲ目的トシテ御ヤリニナル方デアラレルヤウデアリマス。ノデ、結構ダト大體ニ於テ認メテ居リマスケレドモ、實ハ此保險ノコトハ餘ホドムツカシイモノデアリマシテ、當業者ノ便宜ヲ圖ルト云フ爲メニ保險料等ヲ安ク致シマス。ト、ドウモ其會社ガ忽チ潰レテ仕舞フ、會社ノ安全ノ方ヲ計ラウトスレバツイ當業者ニ重イ負擔ヲ……詰リ保險料ヲ拂ハシメナケレバナラヌ、ドレダケノ保險料ヲ取ッテドウ云フ風ニスレバ兩方ノ利害關係ヲ調和スルト云フコトノ根柢ハ、主トシテ實際ノ統計カラ生レテ來ナケレバナラヌ、病氣ノ工合模様デアリマス。ト、斃レル具合デアリマス。ト、種々ナコトニ付テ實際ノ統計ガ要リマス、其統計ガ免角日本ハ何事ニ依ラズ不完全デアリマス、調ベノ方ニ非常ニ骨ガ折レル譯デアリマス。只今申上ゲマシタ此家畜保險會社ノ如キモ調ベノ方ノ爲ニ手間取ッテ居リマス。ケレドモ、只今申上ゲマス通りニ洵ニ結構ナコト、認メマス。ノデ、出來ル限リハ一日モ早ク斯ウ云フ保險會社ノヤウナモノハ許可ヲスルヤウニ致シタイト思ヒマシタ。ケレドモ、係リノ方ヲ督勵シテ居ルヤウナ次第デアリマス、ドウシテモ今ノ或ハ畜産組合デアリマス。今申上ゲマス。ヤウニソレニ新タナ會社ニ依ッテヤルヤウニナルカ、モッテ進ンデ或ハ斯ウ云フコトハ政府デヤルガ宜イデハナイカト云フ迄ノ熱心ナル論者デアリマス。デゴザイマス、サウ云フ論モ聞イテ居リマス、免モ角モ時機ガ其方ニ餘程赴イテ來テ居ルヤウデアリマス。カラシテ、遠カラザル内ニ相當ナル形ノモノハボツト現ハレテ來ラウト思ッテ居リマス。又農商務省トシテハソレハ是非共誘導シテ、サウ云フ施設ノ一日モ早ク又多カラシコトヲ希望シテ居リマス。ウナ譯デアリマス、左様御承知ヲ願ヒマス。

○子爵米津政賢君 假リニサウ云フ保險事業ガ出來得ルトシマシテモ、此傳染病ノヤウナ急激ナル多數ノ家畜ガ斃レルヤウナ場合ヲ想像シマシテ、傳染病ニ對シテハ斯ウ云フ豫防法ト云フモノニ依ッテ賠償スル、ソレカラ普通ノ家畜ノ疾病又ハ故障ニ對シテ共濟的ノ保險ナリ何ナリト云フモノニ依ルナラバ、左ホド多クノ金モ要セズ、又サウ云フ場合ノコトデスカラシテ御互ガ相當ノ保障ガ出來レバ宜イノデアリシ、ユライ面倒ナ金モ要ラズ、適當ニ畜産組合トカ何トカ云フモノヲ指導シテヤッタナラバ出來サウナコトト考ヘルノデアリマス。シ、只今御話ノ中ニ國トシテ政府デヤッタ宜イダラウト云フヤウナコトモ、ソレホド迄ニ考ヘテ居ル譯デアリマセヌシマスケレドモ、傳染病ノ方ハ此豫防法ニ依ッテヤルシ、傳染病以外ノモノハ普通ノ共濟的ノ保險デヤラスト云フコトニシタラ餘リ多クノ金ハ要ラズ、而カモ互助自治、サウ云フ精神ヲ涵養スルノニモ適當ナ方法ダト思ヒマス。ソレ

デ何シテ見タノデゴザイマス

○政府委員(田中隆三君) 一寸私ガ申上デマシタコトハ
足リナイ點モゴザイマシタガ、私ノ此政府デト申上デマシタ
ノハ必シモ全然政府ニ於テ其保險事業全體ヲヤラナレバ
ナラヌトカ、ヤルト云フ意味バカリデナシニ、或ル外國ノ制度
ニ於テデゴザイマス、斯ウ云フ例ハ傳染病ノ如キ臨時ニ多
額ノ損害ヲ保險會社ガ受ケナレバナラヌヤウナ場合ニハ、
政府ガ之ヲ補助スルカ何トカ云フヤウナ、マア一部分ノ政
府事業トデモ申シマスカ……政府ノ負擔ト云フヤウナコトニ
デモ致シマスカ、サウ云フヤウナ方法モアルサウデゴザイマス、
サウ云フコトモ無論愈、何等カノ施設ヲ執ルト云フ場合ニ
ハ考慮ノ中ニ加ヘナレバナラヌコトデアラウト思ハレマスノ
デアリマス、ソレカラ唯今矢張り普通疾病ノ此ノ極メテ尋
常ナ場合ニ於キマシテモドモ私共素人デ一向分リマセヌ
デゴザイマスケレドモ、統計ト云フモノハ如何ニモ不完全ナ
モノダサウデ、殊ニ保險ト云フコトヲ目的トシテ統計ヲ調ベ
ルト云フコトニ付テハ、ナカ……ムツカシイ算盤勘定ガ必要
ナルモノト見エマシテ、現ニ此労働者ノ保險制度ヲ調ベルト
云フデモ、數年間矢張り特ニ其調査機關ヲ置イテ總エル其
統計ヲ取テ漸ク此度ノ議會ニ出タノデ、而カモ労働保險
ノ中ニ或ル一部分ノ疾病ノ保險ダケノ案ガ出來上タ譯デ
ゴザイマス、而カモ其案ニシテモ專門家ノ方カラノ批評ヲ伺
テ見マスト云フト、随分マダ不十分、不十分ダト云フ根柢ハ
何カト云フト統計ノ基礎ガ明白デナイ、斯ウ云フヤウナ御
議論モアルヤウデゴザイマス、併シ是等ハ先ヅ餘リニ正確ヲ
期シテ時ヲ延ビルヨリハ拙速ヲ尊ブト云フ……程デハナイカ
モ、知ラヌケレドモ免モ角モ時勢ハ最早此上ノ猶豫ヲ許サ
ナイト云フコトデ、漸ク人間ノ所謂労働保險ガ今度ノ議會
ニ出テ參リマシタノデ、家畜ノ方ノコトモ無論今申上デタヤ
ウニ注意モ致シテ居リマスシ、政府ト民間ト矢張り兩方カ
ラ相助ケ合テ此制度ノ一日モ早く實現スルヤウニ努メタ
イト云フ熱心ハ當局者トシテ有デ居リマス、ケレドモ、斯ウ
云フ際ニ申上ゲルノハドウデゴザイマセウカ、ドウモ農商務
當局トシテ農商務省ノ全體ノ上カラモ其論デゴザイマスガ
又各局殊ニ農務局ナドノ問題ニ至リマスト云フト、隨分熱
心ニ希望シテ居ル施設ガ澤山アルノデゴザイマスガ、少シ經
費ヲ要スルト云フ問題ニナルト云フト、ドウモ何處カデ行詰
テ皆停滯シテ居ルヤウナ有様ナノデ、非常ニ遺憾ヲ感ジテ
居リマス、併ナガラ撓マズ局ニ當ル者ガ熱心ニ主張イタシマ
シテ、斯ク何年ニ……此事ガ何年掛テ漸ク芽ヲ吹出シタ
云フヤウナ風ニ、幾ラカヅツ進メツツアルヤウナ譯デゴザイマ
ス、御質問ノ家畜保險ナドハ矢張り其一ツデ相當考慮イタ
シテ居リマスノデゴザイマス

○副委員長(三宅秀君) 甚ダ中途デ御迷惑デハゴザイマ
セウガ、只今議長カラ御使ガアリマシテ議場ノ中ニ定足數
ガ少シ怪シクナタカラ、ドウカ入場ヲ頼ムト云フコトノ御使
者ガ見エマシテゴザイマスカラ、ドウゾ議場ヘ御出デ下サルヤ
ウニ……暫ク中止シテ置キマス、今日ハ是デ散會シテ仕舞
フノモ洵ニ残念ニ思ヒマスガドウ致シタモノデゴザイマセウ
カ今コ、デ……
○男爵平野長祥君 如何デゴザイマセウカ、モウ少シ御待
チナタラ……方々狩リ集メテ大低間ニ合フヤウニナリハ
シマセヌカ……
○副委員長(三宅秀君) ソレデハ繼續イタシマス、二度目
ノ使ガ來ルマデ繼續イタシマス
○男爵平野長祥君 是ハ少シ實際問題ニ付テ伺、テ見タ
イノデアリマス、此十八條ノ規定ハ傳染病豫防上必要アリ
ト認メタル時ニハ或ハ家畜市場トカ、共進會、競馬會等ノ
開設ヲ禁止スルト云フ風ニナテ居リマシテ、是ハ元カラモ
アルコトデゴザイマス、私ノ聞キ及ンデ居ル所ニ依リマスルト
牛疫ノ如キハ餘程距離ヲ隔タテアル場合ニハ、嘗テハ内地
ニ於テ何處デアタカ忘レマシタガ、支那或ハ朝鮮邊リカラ
持テ來タ所ノ牛カラ牛疫力起テ餘程遠クノモノニ迄傳播
シタト云フコトモ聞イテ居リマス、サウ致シマス此案デハ若
シ傳染病ガ或ル箇所ニ於テ起タトスレバノ位ノ範圍ニ
於テ此處ニ規定セラレテ居ルヤウナモノノ開設ヲ禁止セラ
レルノデアリマスガ、マサカ餘リ西ノ方デ内地ニ於テモ九州
或ハ中國邊ニ傳染病ガ起タカラト云フテ東北ノ方迄止メ
ル譯デモアリマスマイケレドモ、ドウモ範圍ニ於テ豫防上
必要トシテ御差止メニナルノデアリマセウカ嘗テ御差止ニ
ナタ例ガアルノデアリマセウカ
○政府委員(田中隆三君) 唯今ノ御質問ハ實際ノ衝ニ
當テ居リマス、月田農商務技師ヨリ御答致スコトヲ御許
シテ願ヒタイト思ヒマス
○說明員(月田藤三郎君) ソレデハ私カラ御答致シマス、
唯今ノ御尋ハ至極御尤モデアリマス、其範圍等ニ付マシテ
ハ實際此法律ヲ適用スル場合ニ於テハ餘程考慮ヲ要スル
コト、思ヒテ居リマス、併シナガラ成ルベク狹イ範圍ニ限リマ
シテ法律ニ因リ迷惑ヲ極ク限局イタシタイト云フ考ヘヲ持
テ居リマス、餘程此目前ノ四十一一年ノ頃ノ牛疫ニ付テハ殆ド全
國ニ蔓延スルト云フヤウナ狀況デアリマシタカラ此際ニハナ
カナカ廣イ範圍ニ互タコトモアリマス、併シ幸ニ近來ニ於キ
マシテハ豫防ノ方法モ進ミマスシ、又法律ガ施行ニナレバ一
層徹底シタル取締モ出來マスカ法律ノ目的トシタモノハ
成ルベク局限シタル範圍ニ止メルト云フコトモ前ヨリハ一層
十分ニ行キハセヌカト考ヘテ居リマス、前ニチヨイノ發生

イタシマシタ際ニハ可ナリ廣イ範圍ニ禁止シタコトモアリマ
スガ、サウ云フ場合ハ極ク稀デアリマシテ、最近ニ於テハサ
ウ云フ例ハ餘リナイノデアリマス、併シ昨年デアリマシタガ九
州方面ニ、鹿兒島或ハ宮崎、熊本、大分其他九州方面ニ
豚虎列拉ガ發生イタシマシテ約一万圓程ノ損害ヲ受ケタ
コトガアリマス、サウ云フ場合ニハ非常ニ猛烈デアリマシタノ
ト、九州一圓ニ蔓延イタシマシテ又家畜輸送ノ關係上等ニ
付テ東京或ハ橫濱方面ニ於テハ豚ノ輸送スルノ近距離カ
ラノ供給ガ十分デナイカラ往々九州ノ鹿兒島邊カラ輸送
シタコトガアリマス、青島カラ輸送シタコトモアリマス、是ハ
本條トハ少シ違ヒマスケレドモ、神奈川邊ニ於テハ九州カラ
豚ノ輸入ヲ禁止スルト云フヤウナコトヲシタコトモアリマス、
サウ云フ風ノ關係モアリマスカラ之ニ依ルト相當遠隔ノ地
デアリマシテモ或ハ本條ヲ適用スルコトガナイトモ限ラヌノ
デアリマス、併シ成ルベクサウ云フ風ノコトノナイヤウニ、斯ウ
云フ風ノ事業ヲ差止メルノハ極ク限定シタ範圍ニ止メルコ
トニ努力シタイト考ヘテ居リマス
○副委員長(三宅秀君) チヨト政府委員ニ伺、テ見タイ
ト思ヒマスガ、先達テ獸醫ノコトニ付テ御尋ネ致シマシテ滿
足ナル御答辯ヲ得マシタカラ此方面ニ付マシテハ格別必要
ト云フ程ノコトデモゴザイマセヌケレドモ、御廻ハシニナリマ
シタ此獸醫ノ家畜數ノ比例ト云フモノデハ私ノ御尋致シマ
シタ間ニハチヨト適當イタシマセンノデアリマス、私ノ御尋致
シマシタノハ獸醫免狀ヲ持テ居ル者ニ從來假免狀ト本免
狀ト云フ二通りガアリマス、今日二通りノ獸醫ガアリマス
ラ新シイ法令ガ出マシテ五ツナリ六ツナリノ病氣ヲ診斷ス
ル上ニ於テ迷惑スルコトハナイカ、差支ハナイカト云フコトヲ
御尋シテ居リマス、ソレカラ又家畜數ニ配當シタ歩合ヲ御
示シナリマシタケレドモ或ル處ニハ家畜數ガ非常ニ多クテ
獸醫ノ數ガ少ナイ、又或ル地方デハ家畜ノ數ニ比例シテ
獸醫ノ數ガ多イト云フヤウナコトニナテ居リマス、シテ見ル
ト獸醫ノ性質ガ二通りアリ、又各地方ニ分布シテ居ル所ノ
獸醫ノ家畜數トノ比例ガ見ラレテ居リマセヌケレバ私ノ御尋
スルノニハ丁度適合シテ居リマセヌ、若シサウ云フヤウニ獸
醫ノ免許狀ニ依テ本免許狀、假免許狀ヲ持テ居ル者ガ
各地方ニ散ラバテ居リマス數、又一ツハ獸類ノ中ニモ農家
ノ副業トシテ農商務省デ頻リニ獎勵シテ居ラレル羊ノ類ガ
此頃牛馬ノ外ニ擴ガテ居ルト思ヒマスガ、サウ云フ具合ニ
廣クナテ居リマス家畜數ト今ノ獸醫トノ歩合ガドウナッテ
居ルカト云フ御調ベニナテ居リマスナラバ心得ノ爲ニ御達
ハシテ願ヒタイト思ヒマス
○政府委員(田中隆三君) 出來ル限リ詳シク御満足ノ
行クヤウニ出來マスト結構デゴザイマスケレドモ、餘程唯今

ノ御尋ノ如ク地方別ニ其地方ニ於ケル獸醫ト畜類トノ關係ト云フコトハナホト短イ期間ニハ取調ヘガ出來兼ネルト云フコトデアリマス、大體此表ニ差上ゲテアリマスヤウニ獸醫ノ數年々多クナテ參リマシタ、學校ノ卒業者ガ殖エテ參リマス、之ヲ主要ナル牛馬ト緬羊、山羊等ノ計數ニ割當テ、見ルト一人當リノ頭數ガ漸次ニ減テ參リマシタ譯デゴザイマス、先ヅ大體カラ見マシタ所段々良好ナル結果ニ近ヅキツ、アル、斯ウ云フマア總體論ハ蓋シ間違ナイコトデアラウト思ハレマス、之ヲ各地方ニ充テ、見マスト多分御話ノ如ク特ニ或ル地方デハドウモ釣合ガ取レテ居ラナイト云フ所モアラウト思ヒマス、出來ルダケ急ノ間ハ合フマイト思ヒマスケレドモ調ベテ見マシテ、幸ニ出來マシレバ御參考ニ差上ゲルト云フコトニ致シマス、ソレカラ獸醫ノ本免狀ト假免狀トノ二ツノコトニ付キマシテハ地方別ニ出來テ居ルモノガアルサウデゴザイマス、唯今申シ上ゲマセウカ、或ハ刷ッテデモ差上ゲマセウカ

○副委員長(三宅秀君) 若シ外ニ御調ベガ出テ來マスノナラバ同時ニ宜シウゴザイマス

○三田義正君 私モ頂戴致シタイノデスガ

○副委員長(三宅秀君) 後デ願ヒマセウ

○政府委員(田中隆三君) ソレデハ後デ共ニ差上ゲルコトニ致シマス

○三田義正君 先刻政府委員ノ御話デシタガ、此細則ヲ以テ取締ルト云フヤウナコトモ必要デ既ニ細則ハ出來テ居ルヤウニ思ヒマス、之ヲ實施スルニ當リマシテハ細則ト大イニ關聯シテ研究セバナラスト思ヒマスカラ、ドウカ此施行細則ガ出テ居リマスナラ、ソレヲ參考ニ御前ヲ願ヒタイ

○政府委員(田中隆三君) 實ハ此度ノ法案ノ施行細則ハマダ出來上テ居リマセヌ、居リマセヌガ併シ現在ノ矢張り此施行令アスガ現在ノ傳染病豫防法ノ獸疫豫防法ノ施行令ガアリマスデ、ソレヲ骨子ト致シマシテ此度ノ法案ニ依テ改正サレマシタ所ノ箇條ヲ變ヘテ參リマス譯デアリマス、大體ハ現在ノ此施行令ヲ御覽下サイマスレバ施行手續ハ御了解下サルコトガ出來ヤウカトスウ思ッテ居リマス

○三田義正君 ソレハ省令デゴザイマス

○政府委員(田中隆三君) 勅令ト省令ト兩方出テ居リマス

○男爵平野長祥君 簡單ノコトデアリマスガ、此前ノ御說明ニモアリマシタ藥浴ノコトデアリマスガ、是ハ單ニ緬羊ニ限テ居ルノデスカ、其外ノ畜類ニモ矢張り藥浴豫防方法ト云フコトガアルノデスカ

○政府委員(田中隆三君) 御答申上ゲマスガ、唯今ノ知ラレテ居ル豫防方法トシテ、疥癬ノ豫防方法トシテ、矢張り馬

ナリ其他ノモノニ矢張り藥浴ヲ行ハシムルコトガ出來ルサウデアリマス

○副委員長(三宅秀君) 一寸速記ヲ止メテ……

〔速記中止〕

○副委員長(三宅秀君) ソコデ唯今マデ段々御質疑ガゴザイマシタガ如何ナモノデゴザイマセウ、逐條ニ付テ御尋ガゴザイマスナラバ又御尋ノ上御意見ガアレバ御意見ヲ申サレルト云フヤウナコトニ致シタイト思ヒマスガ、御異議ガナレバサウ云フ具合ニシテ進メテ行キタイト思ヒマス

○男爵平野長祥君 異議ナシ

○三田義正君 今日之ヲ完了シテ御仕舞ヒナサレル御都合デゴザイマス

○副委員長(三宅秀君) 私ノ一箇ノ考ト致シテハ是ガ豫算ト連帶シテ居リマスモノデスカ豫算ノ方ノ形況ヲ暫ク見マセウケレバ、是ガ先キニナッテ本案ガ先キニ通過シテモ都合ガ悪い、ドツカト云ヘバ是ガ先キニ進マナケレバナラヌ前後ヲ言ヒマスレバ、今餘リ之ヲ早ク可決シテ仕舞ヒマシテサウシテ議長ノ手ニ出シマシテ議長ガ上程サレマス餘程ソコノ所ノ間キガ餘計ニナリ過ギマスカラ今暫クノ所、決定ヲ見合セテ置キマシテ今日進マセル丈次ヲ進マセテ、殆ンド決定ト云フ所マデニ致シテ置イテ決定ノ儀ハ外ノ一日ヲ開キタイト思ッテ委員長ニハ今其御話ヲ御諮リシテ居ル所デアリマス、サラバト申シテ之ヲ具圖ノシテ居ルノモ甚ダ心ナラヌコトデゴザイマスカラ、進メル所ダケ進メマシテ、サウシテ確定儀ダケヲ是非延バシテ見ヤウカト思ッテ居リマス

○男爵平野長祥君 唯今副委員長ノ仰セデアリマシテ御尤モニハ考ヘマスガ、サウスルト豫算終了後デナケレバ此實ガ確定ガ出來ヌト云フコトニナルノデアリマスガ、或ハ其前ニ於テモ確定シテ差支ナイト云フコトニナリマス

○副委員長(三宅秀君) 大抵是マデノ例ガ豫算ト關係シテ居ッテ豫算ガ追加豫算カ何カデ出ルモノナラ免モ角、サウデナケレバ是ハ豫算ノ少シ前ニ略モ少シ前ニ豫算ノ總會ノ……六分科デスカ四分科ノ件モゴザイマセウカラナンナモノノ決ッテ所デ出シマシテ一ト足是ガ先キニ參リサヘスレバ宜カラウト思ッテ居リマス、ソレデ別ニ御意見ゴザイマセヌケレバ逐條ニ進メマス、朗讀シテ下サイ、一條ヅ、

〔書記朗讀〕

第一條本法ニ於テ家畜ト稱スルハ牛、馬、緬羊、山羊、豚、犬、鵞及鷺ヲ謂ヒ傳染病ト稱スルハ牛疫、炭疽、氣腫、痘、鼻疽、假性皮膚、牛ノ傳染性肋膜炎、流行性口瘡、狂犬病、羊痘、豚疫、豚丹毒、牛ノ傳染性病、流產、馬、緬羊、山羊、疥癬、加奈陀馬痘及ビ家禽虎列刺ヲ謂フ、畜類傳染豫防上ノ必要アルトキハ勅令ヲ以テ前項

ノ家畜又ハ傳染病以外ノ畜類又ハ傳染性病ニ付本法ノ全部又ハ一部ヲ適用スルコトヲ得

○副委員長(三宅秀君) ドウカ讀ミ違ハヌヤウニ願ヒタイ

○男爵眞田幸吉君 私ハ極ク素人ノ御尋ネデスケレドモ何テ置キタイノデアリマスガ、近頃馬邊リニハ非常ニ流感ガハヤルヤウデゴザイマシテ、其流感ノ爲ニ此處ニアル氣腫、鼻疽ト云フ風ナモノガ餘病トシテ起リ、其流感ニ依ッテ大分斃レルノガアルヤウデアリマス、ソレガ爲ニ是ガ又傳染シテ死ヌノモ少クハナイヤウデアリマスガ、大分アルヤウデサウ云フ病氣ハ之ニ加ヘナイノハ餘リ激烈デナイカラ加ヘナカッタノデスカ

○說明員(月田藤三郎君) 唯今ノ御問ヒノ病氣デアリマスガ、マダ病源等ニ付キマシテ、シツカリ研究シテ居リマセヌシ、他ノ病氣ノ如ク今直グ之ヲ規定スル程エナッテ居ラヌノデアリマスカラ、今回ハ省イテ居リマス、デ鼻疽ノヤウナ症狀ヲ發シマシテモ、鼻疽デハナイノデアリマス、鼻疽デアリマスト申中々猛烈ノ傳染性ノモノデアリマシテ、餘程豫防ニ困ルノデアリマスケレドモ、鼻疽ノヤウナ症狀ヲ呈シマシテモ、實際ノ鼻疽デハナイソレデ此中ニ加ヘル程ノモノデアナイトマタ考ヘテ居リマス

○副委員長(三宅秀君) 念ノ爲ニ政府委員ニ伺ッテ置キマスガ、此前ノ說明ノ中ニ新ニ此法律ニハ五ツノ種類ノ病氣ガ加ッテ、二ツノ種類ノ家畜ガ加ッテ云フコトノ御說明デアリマシタガ、然ラバ其五ツハドレカト伺ヒマシタ所、假性皮膚牛ノ傳染性流產、馬、緬羊、山羊、疥癬、加奈陀馬痘及ビ家禽虎列刺、此五ツデアルト云フ御說明ノヤウデアリマシタガ、私ガ前回ニ重ネテ御尋ネテ致シマシタ豚疫ト云フモノガ今度加ッテ居リマス、此豚疫ハ過日ノ御說明ニ依リマス

豚虎列刺トハ病狀ガ違ッテ居ルカラ、豚疫ト云フモノヲ加ヘタト云フノデアルト云フコトデアリマシタ、一ツノ病ガ二ツニ分レタノナラバ矢張り今度増加シテ六ツトナル、斯ウ云フコトニナッテ、私實ハ報告ノ時ニ區々ニナッテ、人ニ尋ネラレタ時ニ甚ダ感迷イタシマスカラ、此コトヲ詳シク御說明ヲ願ヒマス

○政府委員(田中隆三君) 御答ヲ申上ゲマス、如何ニモ御尋ネノ通りデアリマス、病氣其モノノ根本の種類カラ申シマスト云フト、六ツニナリマス譯デアリマス、ケレドモ、是マデモ——此法案ニ今度新名義ヲ以テ現ハレタ豚疫ト云フモノハ從來傳染病トシテ取扱ハナカッタト云フ、斯ウ云フ御質問ニナルト、是ハ矢張り豚虎列刺デ虎列刺ト思ッテ居ッテ、矢張り二ツトモ今日ノ傳染病トシテ法律ヲ以テ執行シ來ッタ譯デアリマス、是ハ間違ッテ居ッテ事情カラ申シマストサウナリマスケレドモ、確カニ御尋ネノ通りノヤウナ意義ニナリマス

○副委員長(三宅秀君) 御質問ナリ御意見ナリゴザイマセウカ、別ニ御質問モ御意見モナケレバ……

○子爵米津政賢君 先達テ御話ニナリマシタ通りニ、矢張り初メカラ一二三四行目ノ前項ノ家畜又ハ傳染病其間ニ前項以外ノ畜類ト云フ文字ヲ入ラナイト、實際ニ分リマセヌナ後能ク思ヒ直シテ見マシタレドモ、前項以外ノ家畜トモヤラナケレバ本當ハ分ラナイ

○副委員長(三宅秀君) 速記ヲ止メテ……

〔速記中止〕

○副委員長(三宅秀君) 御異議ナケレバ此一條ハ此儘可決ト致シマス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○副委員長(三宅秀君) ソレデハ第二條ヲ問題ニ致シマス、二條ニ付キマシテ御質問ナリゴザイマスレバ

○子爵米津政賢君 又文句ヲ咎メルヤウデアリマスガ、三行目ノ「船車ニ搭載スルモノナルトキハ」ソノ「モノナルトキ」ト云フト未然ノ言葉デアリマスガ、構ハナイモノデアリマスガ

○政府委員(田中隆三君) 御答申シマスガ是ハ矢張り實際船車ニ搭載シテアルモノデアルトキニハ云々ト言フテ本文ヲ承ケテ參テ居ルヤウデアリマスカラ、ソレデ矢張り意義ガ通フルヤウニ考ヘテ居リマス

○子爵米津政賢君 是デイカヌト云フ譯デハアリマセヌケレドモ、第一條デ字句ノ話モ出マシタカラチヨット御尋シタノデ搭載スルモノト云フノ前カラ承ケテ來テモ搭載シテアルモノト云フ風ニハ取レヌト思ヒマスカラ、サウ申上ゲタノデアリマス

○副委員長(三宅秀君) 御修正ノ御意見デアリマスガ

○子爵米津政賢君 サウ云フ意味デハアリマセヌガ、説明ヲ伺ッタデアリマス、内容ハサウ云フ御説明ノ通り分テ居ルケレドモ、言葉トシテ搭載スルト云ヘバ、是カラ停車場ヘ持ッテ行キ輸送シヤウト力カ是カラ船ヘ積込マウト云フ未タ前ノ話ト思フ丈デアリマス、ソレデ船長トカ云フコトハ少シ可笑シク思フ

○政府委員(田中隆三君) 是ハドウモ日本ノ文字トシテ、法制局デ色々ナ文法カラマア出テ居ルヤウデゴザイマスガ、若シ私共サウ云フ先例トカ何トカ云フコトニ拘ラズ書ケバ「スル」ヲセルトモ書ケバ非常ニ能ク分ルデアリマスガ、法律ニ何々セルト云フコトハ無イデアリマス、此頃ノ法令ニハ斯ウ云フコトヲ以テ、セル場合ヲモ含メル意義ガ出テ居ルヤウデアリマス、誠ニ通常ノ文體カラ申シマスト異様ニ感セラレ、コトハ誠ニ御同感デアリマス

○副委員長(三宅秀君) 強イテ御意見ガ無ケレバ、是デ御異議ナイモノト見テ可決トシテ宜シウゴザイマスガ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○副委員長(三宅秀君) 然ラバ第三條ヲ問題ニ供シマス

○子爵米津政賢君 此後ノ項ノ方、許可ヲ得ナケレバ殺スコトガ出來ナイ、サウ云フ風ニナリマスルト牛疫ノヤウナ極メテ傳染ノ速ナ、危険ナ病氣デ、又其發生シタ所ガ大キナ牧場ノヤウナ所デアリマシテ、設備モアルシ、技術モ解ッテ居ルシ、又ソレ相當ノ獸醫ナドガ居リマス場合ニ、自分ノ牧場ノ多數ノ健康ナ家畜ニ傳染ヲサセマイト思フデモ、矢張り殺スコハ出來マセヌデスガ、牛疫ノ如キハ此法案ノ全部ヲ通ジテモ迅速ニ處置スルヤウニナッテ居ルノニ總テ獸醫ナリ、ソレソレノ設備ノアルヤウナ所デモ矢張り殺スコトガ出來ナイト云フ風ニナッテ居ルデアリマスガ、チット伺ヒマス

○政府委員(田中隆三君) 御答申上ゲマスガ、是ハ矢張りニ濫リニ殺サセナイ、矢張り許可ヲ受ケナケレバイカヌト云フヤウナ原則ヲ執ッテ居リマスノデス、實際問題ト致シマシテハ御尋ネノ如ク牛疫ノ如キハ恐ルベキモノデアリ、且ツ又果シテ其病氣デアルト云フヤウナ徴候ガアレバ、直チニ其處置モ早ク、寸時モ早クソレヲ實行スルコトハ無論必要デアラウト思ハレマスデ、ソレ等ハ何レ警察官ナリ、防疫委員ナリノ一ツ心得ト致シマシテ、直ニ迅速ニ運バスヤウナ實行方法ヲ執ッテ行カウ、ケレドモ其本人ガ、單獨ノ意志ガ勝手ニ殺スコト云フヤウナコトニナリマス、ドウモ取締ガ出來ナイ、斯ウ云フヤウナ譯デ此規定ガ出來テ居リマス

○副委員長(三宅秀君) 如何デゴザイマスガ、一別ニ御異議ゴザイマセヌケレバ、是ハ可決ト看做シマス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○副委員長(三宅秀君) 然ラバ第四條

○男爵平野長祥君 第四條ノ但書ノ所デ、牛疫ニ感染シタル虞アルモノデ、第七條ノ規定デ免疫血清ノ注射ヲヤッタモノハ感染シタル虞ガアツテモ、差支ナイト云フコトニハナッテ居ルヤウデアリマスガ、事實差支ナイモノデアリマスガ

○説明員(月田藤三郎君) 唯今ノ御尋ニ御答ヘ致シマスガ、牛疫ハ最も恐ルベキ病氣デアリマシテ、牛疫ニ罹リマシタ家畜——牛疫ニ罹リマシタモノガアリマス、健康ノ牛デアリマシテモ、或ハ感染シテ居リハセヌト云フ心配ハ既ニアルデアリマス、サウ云フモノハ棄テ置ケマセマカラ、直チニ之ヲ殺スコト云フヤウナコトヲ致スノ普通ノ扱ヒデアリマス、其意味ハ抛ッテ置キマスト非常ニ迅速ニ猛烈ニ廣ク傳染イタシマスカラ、成ベク早く病牛ヲ去ッテ仕舞フ、斯ウ云フコトニナル譯デアリマス、併ナガラ御承知ノ通り牛疫ニ於ケル免疫血清ナルモノ、製造ガ出來テ居リマシテ、ナカ——相當ニ效力ガアルデアリマス、ソレデ健康デアリマシテモ、或ハ感染シタノデアリカト云フ虞ノアルモノデアリマスレバ、之ヲ注

射イタシマス、ソレガ回復イタシマス、サウ云フモノハ七條ニ於テ成ベク救ッテ行キタイ、斯ウ云フヤウナ考ヲ有ッテ居ルデアリマス、サウ云フヤウナ處置ヲ致シタモノダケハ直チニ殺サナイデ宜シイ、ソレデ斯ウ云フヤウナ規定ニ致シタ次第デアリマス

○男爵平野長祥君 御説明デ解リマシタガ、斯ウ云フ風ニモ取ラレハシマセヌデアリマセウカ、一旦健康體ノモノガ免疫血清ノ注射ヲ受ケテ居ッテ、而シテ他ノ牛疫ニ罹ッテ居ルモノニ接近シタ場所ニ置ケレ、或ハ牛疫ニ感染シハシナイカト云フ虞ノアツタ場合ニモ、ソレハ抛ッテ置イテ差支ナイトモ、是デ取レハシマセヌデスガ、一遍注射ヲヤッタラバ、モウ牛疫ニ罹ッタモノ、傍ニ置イテモ差支ナイ、虞ガアルヤウデアッテモ、是ハ罹ラヌモノデアアルカラ差支ナイモノトシテ棄置クト云フヤウナコトニナリハシマセヌカ

○説明員(月田藤三郎君) 御答ヘ致シマスガ、此但書ノ規定ハ注射ヲスルト云フ處置ヲ執ルモノハト云フダケノモノデアリマシテ、其意味デ規定シタノデアリマス、今ノ注射ヲ致シタモノデアリマシテハ此規定ニ這入りマセヌシ、又注射ヲ致シタモノデアリマス、或ハ感染シタル虞ガアルモノデモ宜イコトニナリマス、現ニ検査所等ニ於キマシテモ澤山其例ガアリマシテ、一結ニ健康牛ナドガ來ルコトガアリマス、速ニ注射ヲ致シマシテ、サウシテ隔離デモシテ置キマスレバ、先ヅ相當ノ日ヲ經過イタシマスレバ感染ヲシナイモノトナッテ居リマス、免疫血清ヲ先ヅ注射イタシマスレバ、牛疫ニ感染シナイト云フ性質ヲ受ケマスカラ、サウ云フ風ナ扱ヒヲ致シテ宜カラウト考ヘテ居リマス

○副委員長(三宅秀君) 四條ハ別ニ御異議アリマセヌケレバ、次ニ移リマス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○副委員長(三宅秀君) 第五條……第五條モ別ニ御異議ガゴザイマセヌケレバ可決ト看做シマス、次ニ移リマス、第六條

○男爵平野長祥君 此六條ノ家畜ノ屍體ヲ剖檢スル場合ニ、成程家畜防疫委員ト云フヤウナモノハ多少其心得ノアル者ヲ任命シテ、其職ニ置カレデアリマセウケレドモ、警察官吏ニ剖檢ナドト云フコトガ一々出來ルモノデアリマセウカ、ソレヲ伺ヒマス

○説明員(月田藤三郎君) 警察官吏ノ中ニハ警察ノ獸醫ニ屬スル者モアリマシテ、サウ云フ者デアリマスレバ家畜ノ屍體ヲ剖檢スルト云フコトガ出來マス、ソレカラ家畜防疫委員ノ中ニハ大體ハ獸醫等ヲ主モニ入レテ居リマス、サウ云フ者ガ職ニ當リマシテ、普通ノ巡查ノ如キハ是ハ到底當

リ得マセヌ、サウ云フ資格ノ者ニ權能ヲ與ヘマス積リデアリマス

○副委員長(三宅秀君) 別ニ御異議ガナケレバ可決ト看做シテ次ヘ移リマス、第七條ノ問題ニ供シマス、是モ別ニ御異議ガナケレバ可決ト看做シテ、次ヘ移リマス、第八條、別ニ御異議ガナケレバ可決ト看做シテ、次ヘ移リマス、第九條

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○副委員長(三宅秀君) 御異議ガナケレバ次ヘ移リマス、第十條第十條ハ私ガチヨット伺ヒタイ所ガアリマス、先刻御尋ノゴザイマシタ、埋却イタシマシタ所ノ場所ヲ再ビ使用スルコトヲ許ス、其許ス時ノ程度ハドンナコトデアリマセウカ、地方長官ノ許可ヲ受ケレバト云フノデス、是ハ地方長官ノミデ許可ガ出來マセウカ、何年經テカラデナケレバ其土地ハ再ビ用ヒサセナイト云フヤウナ風ノ、少クモ農商務大臣位ニ伺定メタコトデナケレバナルマイカと思ヒマス、其邊ハドウ云フ御詮議ニナテ居リマス、是ハ地方長官ニ委ネデアリマス

○政府委員(田中隆三君) 御答ヘ申上ゲマス、是ハ現在ノ法制ヲ實ハ其儘ニ採リテ參リマシタノデゴザイマシテ、深ク研究シタ譯デハゴザイマセヌ、ケレドモ今日マデ是ガ爲ニムジカシイ問題ガ實際起テ來テ居ラヌヤウデアリマス、ドウモ矢張り其病氣ノ性質等ニ應ジマシテ、恐ルベキ病氣デアリマサルナラバ、容易ニハ許サナイコトナラウカと思ヒマス、相當年月ヲ經タリナンシテ其病氣ハサホド心配スルニ足ラヌト云フモノハ許スト云フコトモ行ハレマセウカと思ヒマス

○副委員長(三宅秀君) 重ねテ伺ヒマス、炭疽ノ場合ナドハ矢張り其土地ヲ使フコトヲ御許シニナル考デアリマス

○説明員(月田藤三郎君) 炭疽ノ場合等デアリマスレバ、炭疽ノ病菌ハ非常ニ長イ年月生活シテ居ルノデアリマスカラ、是ハ減多ニ發掘ヲ許スコトハ出來ヌグラウト思ヒマス

○副委員長(三宅秀君) 別ニ御異議ガゴザイマセヌケレバ次ヘ移リマス、第十一條、是モ別ニ御異議ガゴザイマセヌケレバ可決ト看做シテ次ヘ移リマス、第十二條、別ニ御異議ガゴザイマセヌケレバ可決ト看做シテ次ヘ移リマス、第十三條、別ニ御異議ガナケレバ可決ト看做シテ次ヘ移リマス、第十四條、此十四條ノ第二項ニアリマス、前項又ハ第五條第二項ノ場合ニ於テハ其ノ費用ハ北海道地方費又ハ府縣費ヲ以テ之ヲ支辨スヘシ但シ北海道地方費又ハ府縣ハ第二十三條ノ規定ニ基キテ發スル勅令ノ定ムル所ニ依リ箇人ノ負擔ニ屬スル費用ヲ其ノ箇人ヨリ徵收スルコト

ヲ得ト云フ此文章ハ私共ニハチヨット法律上ノコトデ、斯ウ云フコトヲ當テルノガ適當デアルヤ否ヤト云フコトガ分リマセヌガ、詰リ原案ガ是デ出來テ居リマス、是ガ至當ナコトグラウト存ジテ贊成ハ表シテ居リマス、善イカ惡イカハ實ハ判斷ニ苦ミマス、原案ガ斯ウ出來テ居リマスカラ、何故ニ諄クサウ云フコトヲ御尋スルカナラバ、委員長シテ報告ヲシタ時分ニ、質問ガ起タ時分ニ責ニ任ジナシト云フコトデ、ドウモ私共ニ分リマセヌノデアリマス、是ハ政府當局者ニ答ヲシテ戴クヨリホカ仕方デアリマス

○政府委員(田中隆三君) 是ハ近頃ノ法制ニ能クアルノデゴザイマス、俗ニ代理執行本人ノサルベキコトヲ國家ガ代テスル、其場合ニ一旦ソレヲ執行シテ、サウシテ其當然爲スベキ人カラ費用ヲ後トテ取立テルコト云フ規定ニナルノデアリマス、是ハ地方費デ地方長官ガ本人ノ爲スベキ行爲ヲ爲シテ、サウシテ其後トテ決算ノ費用ヲ本人ノ方カラ取立テスルコト云フ意味ノ規定ニナテ居リマス

○子爵片桐貞央君 唯今ノ御説明ニ依リマス、本人ガ負擔ヲシテ出スベキヲ出サナイカラ取立テルコト云フ時ニ、義務者ガ其義務ニ屬スルコトヲ行ハナイ場合ニハ、罰金デモ取ルコト何カ刑ガアルノデスカ、ソレガ無クシテ唯費用ヲ取立テルノデアリマス、ソノ所ノ伺ヒマス

○政府委員(田中隆三君) ソレハ各、制裁ヲ付ケテ居リマス、法人ノ命ズル所ノ行爲ヲサナカト時ハ、各、輕重ニ應ジテノ罰則ガゴザイマス、唯豫防上或行爲ヲスルコトヲ必要トスル場合ニハ地方廳デ立替支辨スル、サウシテ其費用ハ後トテ本人カラ徵收スル

○子爵片桐貞央君 サウスルト此法律ノ外ニ細カイ罰則ノ規定ガゴザイマス

○政府委員(田中隆三君) 矢張り此法律ノ中ニソレノアルノデアリマス、是ハ費用負擔方法ノ規定デアリマス

○子爵片桐貞央君 ソレニ對シテハ今伺ヒタ義務ヲ履行シナイ場合ニ起ル其罰則ト云フノハ何所ニアリマス、チヨット分ラナイ……

○政府委員(田中隆三君) 此第二十五條以下ニ……二十五條、二十六條、二十七條、二十八條、ズット大分細カク涉テ各條ニ規定ヲ設ケテアリマス

○子爵片桐貞央君 ソレハ分テ居リマス、今ノ義務ヲ履行シナイ場合何處ニ當嵌マルノデアリマス、何條ニ……二十六條ノ四項デスカ

○政府委員(田中隆三君) チヨット私ノ御答ノ仕方ガ不十分デアラウト思ヒマス、唯今ノ問題ニナテ居リマスルノハ、第十四條ニ依ッテ、第三條、第四條、第八條、第九條

若ハ第十一條ノ規定ニ依ル義務者又ハ第五條ニ規定スル處分ニ依ル義務者ガ其ノ義務ニ屬スル事項ヲ行ハナクシタ場合ニ地方廳ガ行ウノデス、義務ヲ行ハナクシタ場合ニ對シテハソレノ、唯今申上ゲマシタ上ノ法ニ依ッテ制裁ハアルノデアリマス

○子爵片桐貞央君 制裁ノ規定ト云フノハ、今仰シヤク後トノ方ノ二十五條以下ノ方ニ含シテ居リマス

○政府委員(田中隆三君) 後トノ二十五條以下ニ含シテ居リマス

○副委員長(三宅秀君) ソレデ別ニ御異議ガゴザイマセヌケレバ、十四條ハ可決セラレタモノト看テ、次ノ十五條ニ移リマス

○男爵平野長祥君 十五條ノ文字上デアリマス、私共ガ讀ミマス、十一條ノハソレト意味ガ同ジデナイカと思ヒマス、文字ハ大府違テ居リマス、畜舍、船車其ノ他家畜ノ所在ノ場所、第十五條ニアリマス、十一條ニハ「家畜ノ所在ノ畜舍、船車其ノ他ノ場所」トアル、是ハ同ジ意味デアアルノデアリマス、或ハ文字ガ違テ居ル如ク、何カ違テ居ルノデアリマス

○政府委員(田中隆三君) 御答申上ゲマス、別ニ法文ハ兩方ノ間ニ格別ノ區別ヲ設ケテ置クト云フ意味デ出來テ居ルノデナイト認メテ居リマス、十一條ノ方ハ唯「家畜ノ所在ノ畜舍、船車其ノ他ノ場所」ト書イテ後トノ方ハ「畜舍、船車其ノ他家畜ノ所在ノ場所」ト云フデ、家畜ノ所在ト云フコトヲ後ノ方ニ持ッテ來テ前ノ方ニ含メテ居ルノデ、趣旨ハ同ジコトデアリマス、或ハ統一スル方ガ立法ノ體ヲ得テ居ルカモ知レマセヌ

○副委員長(三宅秀君) 別ニ御異議ガナケレバ可決ト看做シテ次ニ移リマス、第十六條

○男爵眞田幸世君 此十六條ノ地方長官傳染病豫防上必要アリト認メルトキハ區域ヲ限リ一定種類ノ家畜ノ出入若ハ往來、其他ヲ止メルト云フ風ニナテ居リマス、馬アタリデ以テ隨分炭疽ダトカ、矢張り傳染病デアル場合ニ交通ノ最も頻繁ナ道路ナドガ往々アルヤウデアリマス、サウ云フ場合ノ荷馬車デアルトカ、或ハ馬車デアルト云フモノノ頻繁ナル場所デモ、交通ヲ止メテシマウノデアリマス、ソレトモ往來ヲ止メルノデナクシテ、何カ區劃デモシテ傳染病ノアル部分ダケ圍ヒデモシテ交通遮斷スルノデアリマス、往來デモ往來ヲサセヌトスルノデアリマス、サウナッテ來ルト、非常ニ不便ノ感ズルヤウナコトニナルカと思ヒマス、尤モ場所ニモ依リマセウカ、此前ナンデモ福島アタリノ產馬地デ各戸馬ヲ飼テ居ル、其處デ傳染病ガ發生シタ、其場合ニ交通遮斷ガ出來タコトガアッタヤウニ聞イテ居リマス、國道ダ

トカ、ドウシテモ通ラヌケレバナラヌ場所ガナイデモナイト思ヒマスガサウ云フ場合ニハドウ云フ手段ヲ御執リニナリマス

付アハ縣ト云フヤウナ風ニ仕事ニ依テ分擔ヲ定メテ居リマス

○説明員(月田藤三郎君) 御答シマスガ、此條文ノ適用ハ餘ホド關係ガ複雑ニナリマスノデ、此法令ノ上ニ於テハイロノ考慮ヲ致シテ居リマス、之ニ依リマス、病氣ノ性質、或ハ家畜ノ使用シテアル状態ハ、ドウカト云フコトニ依リマシテ、國道ノヤウナ交通頻繁ノ所デモ、或ハドウシテモ遮斷ヲシナケレバナラヌ場合モ出來シヤウト思ヒマスケレドモ、其點ハ若シサウ云フコトヲシテナイデモ、他ニ途ガアリマス限リハ其事ハ許サヌコトニ、從前カラモヤッテ居リマス、例ヘバ其部分ダケハ遮斷シマスモ、他ニ廻ル所ガアルナラバ、其一部分ヲ遮斷スルト云フコトヲヤッテ居リマス、或ハ一部遮斷ヲシマセヌデ、牛馬ノ交通ヲ許シマス場合モアリマス、牛馬ニ非常ニ嚴重ナ消毒ヲ施シテ、足其他ニ十分消毒ヲシマシテ、甲ノ地カラ乙ノ地マデ病毒ヲ持テ行ク危險ノナイヤウニ消毒ヲシテ通行ヲ許スト云フ方法ヲ執ッテ居ル所ガアリマス、大體ソナノ意味デ施行ヲシタイ、從來モ矢張其積リデヤンテ居リマス

○子爵片桐貞央君 サウ致シマスルト、茲ニ「勅令ヲ以テ之ヲ定ム」トアリマスノハ現今出テ居ル勅令ニ依ッテ定メテ居ルノデアリマスガ、是カラ出ル勅令ニ依ッテ御定メニナルノデスカ

○副委員長(三宅秀君) 別ニ異議ガナケレバ可決ト看做シマシテ、次ニ移リマス、第十七條：別ニ御異議ガナケレバ、可決ト致シマシテ、次ニ移リマス、第十八條：同ジク御異議ガナケレバ可決ト致シマシテ、第十九條ヘ移リマス：同ジク御異議ガナケレバ可決ト致シマシテ、第二十條：御異議ガナケレバ次ヘ移リマス、第二十一條：念ノ爲ニ此處デ何デ置キマスガ、此項質問ガ起リマシテ、外國ノ船舶デモ臨檢スルノデアルカラ、其時ニハ航海日誌、其他ノ書類ハチヨツト調べガ面倒ナコトハナカラウト云フ御心配ガ或ル委員カラ出マシタラバ、是マデノ經驗ニ依ルトソナ面倒ナコトハナイト云フ御説明ノヤウニ伺ヒマシタガ、ソレデモ差支ゴザイマセヌカ

○政府委員(田中隆三君) 今度又新法ニ依ッテ別ニ出マスケレドモ、大體ノ方針ハ現在ノ勅令ニ準據シテ定メラレル譯デアリマス

○政府委員(田中隆三君) 御答申上デマスガ、傳染病豫防ニ關スル費用ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ムト云フ勅令ハドウ云フ風ナコトニナルノデスカ

○子爵片桐貞央君 私ハ此項缺點イタシマシテ、或ハ御説明ガアツタノカモ知レマセヌガ、此案ガ通りマス、此傳染病豫防ニ對スル費用ハ國ノ費用ハ今度ノ豫算ニ御出シニナッテ居ルコトダラウト思ヒマスガ、ソレハドウ云フ風ニナッテ居ルノデアリマスガ、御説明ガアツタカモ知レマセヌケレドモ、チヨツト伺ヒテ置キマス

○副委員長(三宅秀君) 御異議ガゴザイマセヌケレバ、可決ト看做シマシテ、次ニ移リマス、第二十四條

○政府委員(田中隆三君) 御答申上デマスガ、此第二十五條ノ左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ、二十六條ノ所ニ矢張第十四ノ第一項ノ規定ニ違反ノ者ハ、十四條ナラ十四條ノ場合ニ於テハ此規定ニ依ッテ制裁ヲ受ケナケレバナラヌコトニナラウト思ヒマス、ソレカラ其次ニモ矢張第五條ノ規定ニ依ル處分ナラ處分、命令等ニ違反シタル者ニハ、矢張二十六條ガ填マル譯ニナリマス、矢張ソレノ其各箇條ニ應ジテ制裁ノ途ハ開ケテ居ル積リデ

○子爵片桐貞央君 十四條ノ一ツニ何カアルト云フコトデゴザイマスガ、第八條ト云フモノハ二十六條中ニナイノデアリマス、サウ致シマス今ノヤウナ一ツノ規定ヲ致シテアリマス、八條モ罰則ノ中ニ規定シテナケレバナラヌコトト思ヒマス

○政府委員(田中隆三君) 御答申上デマスガ、八條ノ方ハ二十七條ノ方ノ少シ輕イ罪ニナッテ居リマス

○子爵片桐貞央君 輕イト言ヒマス、ドウ云フ譯ナンデゴザイマス

○政府委員(田中隆三君) 御答申上デマスガ、罰則ハ司法省ハ非常ニヤカマシユゴザイマシテ、各行爲毎ニ其量定ヲイタシマス、殊ニ刑法トノ連絡ヲ取リマシテ程度ヲ定メルノデアリマス、似寄タモノハ同ジ位ノ罰則ノ中ニ這入ルノデアリマスガ、第八條ノ方ハ前條ヨリハ稍、輕キニ處シテ差支ナイモノト認メラレテ、前ノモノハ五百圓以下ノ罰金ヲ後ノモノハ三百圓以下ノ罰金ト云フヤウニ少シ廉クナッテ居リマス

○副委員長(三宅秀君) 然ラバ第二十一條ハ可決ト看做シテ次ヘ移リマス、第二十二條：御異議ガナケレバ、第二十三條

○子爵片桐貞央君 二十三條ニ付テ伺ヒマスガ、傳染病豫防ニ關スル費用ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ムト云フ勅令ハドウ云フ風ナコトニナルノデスカ

○政府委員(田中隆三君) 御答申上デマスガ、現在ニ於キマシテモ矢張此規定ガアリ、之ニ基イテ勅令ガ發布セラレテ居ルノデアリマス、詰リ斯ウ云フ項目ニ付テハ國、此事項ニ

○政府委員(田中隆三君) 御答申上デマスガ、此第四條又ハ五條ト云フノハ本人自ラ防疫委員等ノ指揮ニ從ッテ、本人自カ殺スルコトヲ行ハナシナケレバナラヌ、五條モ矢張同ジデ、本人ガ殺スル場合ヲ規定シテ居ルノデ、十四條ノ方ハ本人ガソレヲ行ハナイガ爲ニ府縣知事等ガ代理執行スル、義務者ニ代テ義務ニ屬スル事項ヲ行フ場合、義務ニ屬スル事項ヲ行フ場合ト云フノハ殺ス場合ニナルノデ、此兩方ヲ茲ニ掲ケテ來マセヌト、全部ヲ含マイヤウナ形ニ

ナルノデアリマス、洵ニ混雜シテ居ルノデアリマスケレドモ、結局兩方トモ殺ス場合ニナルノデス

○子爵片桐貞央君 一寸條文ハ違フカモ知レマセヌガ、今ノ御説明デ疑ガ生ジマシタカラ御伺ヒ致シマス、先程伺ヒマシタ時ニ義務ニ屬スル事項ヲ行ハザル、義務ノ不履行ノ場合ニ罰金ヲ課スト云フ御説明デゴザイマシタガ、今ノ御説明ヨリ伺ヒマス、罰金刑ニソレハ一寸見當ラナイノデアリマス、罰金ト云フモノハ是ハ職業執行ノ妨害ノ場合デアリマスガ、義務ノ不履行ノ場合ノ罰則ハ一寸先程アルト云フコトデアリマシタガ見當ラナイ、第二十六條ノ第四項ニ第十四條第一項ノ職務ノ執行ヲ妨ケタル者、義務ノ不履行デナクシテ妨害ノ場合デアリマス

○政府委員(田中隆三君) 御答申上デマスガ、此二十五條ノ左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ、二十六條ノ所ニ矢張第十四ノ第一項ノ規定ニ違反ノ者ハ、十四條ナラ十四條ノ場合ニ於テハ此規定ニ依ッテ制裁ヲ受ケナケレバナラヌコトニナラウト思ヒマス、ソレカラ其次ニモ矢張第五條ノ規定ニ依ル處分ナラ處分、命令等ニ違反シタル者ニハ、矢張二十六條ガ填マル譯ニナリマス、矢張ソレノ其各箇條ニ應ジテ制裁ノ途ハ開ケテ居ル積リデ

○子爵片桐貞央君 十四條ノ一ツニ何カアルト云フコトデゴザイマスガ、第八條ト云フモノハ二十六條中ニナイノデアリマス、サウ致シマス今ノヤウナ一ツノ規定ヲ致シテアリマス、八條モ罰則ノ中ニ規定シテナケレバナラヌコトト思ヒマス

○政府委員(田中隆三君) 御答申上デマスガ、八條ノ方ハ二十七條ノ方ノ少シ輕イ罪ニナッテ居リマス

○子爵片桐貞央君 輕イト言ヒマス、ドウ云フ譯ナンデゴザイマス

○政府委員(田中隆三君) 御答申上デマスガ、罰則ハ司法省ハ非常ニヤカマシユゴザイマシテ、各行爲毎ニ其量定ヲイタシマス、殊ニ刑法トノ連絡ヲ取リマシテ程度ヲ定メルノデアリマス、似寄タモノハ同ジ位ノ罰則ノ中ニ這入ルノデアリマスガ、第八條ノ方ハ前條ヨリハ稍、輕キニ處シテ差支ナイモノト認メラレテ、前ノモノハ五百圓以下ノ罰金ヲ後ノモノハ三百圓以下ノ罰金ト云フヤウニ少シ廉クナッテ居リマス

○副委員長(三宅秀君) 然ラバ第二十一條ハ可決ト看做シテ次ヘ移リマス、第二十二條：御異議ガナケレバ、第二十三條

○子爵片桐貞央君 二十三條ニ付テ伺ヒマスガ、傳染病豫防ニ關スル費用ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ムト云フ勅令ハドウ云フ風ナコトニナルノデスカ

○政府委員(田中隆三君) 御答申上デマスガ、現在ニ於キマシテモ矢張此規定ガアリ、之ニ基イテ勅令ガ發布セラレテ居ルノデアリマス、詰リ斯ウ云フ項目ニ付テハ國、此事項ニ

テ御調査ノ上デ、斯ウ云フヤウナ結果ヲ得マシタ譯デアリマス

○子爵片桐貞央君 一寸尙ホ伺ヒマスガ、二十六條一項カラ三項マデハ義務ノ違反ト云フコトニナシテ居テ、第四項ガ義務ノ執行妨害ノ罰則、規定ト、斯ウ思フテ宜シウゴザイマス

○政府委員(田中隆三君) 甚ダ失禮デスガ、外ノ話ヲシテ居リマシテ聴キ漏シマシタカラ、モウ一度ドウカ

○子爵片桐貞央君 二十六條一項カラ三項マデノ規定ハ義務ノ違反シタ場合ガ規定シテアッテ、四項ハ職務ノ執行ヲ妨害シタル場合ニ、罰金ヲ課スト云フ規定デアルト、斯ウ解釋シテ宜シウゴザイマス

○政府委員(田中隆三君) 御尋ノ通りデアリマス

○子爵米津政賢君 此終ヒノ方ノ項ニ評價ヲスル場合ニハ三人以上ノ評價人ヲ選シテ、評價サレルト云フコトニナシテ居リマス、此評價人ト云フノハドウ云フ者ヲ選定サレル積リデゴザイマスガ、又此評價ヲセシメタ地方官ガ、評價ノ不當ヲ如何ニシテ見定メルコトガ出來ルカ、モウ一ツハ斯ウ云フヤウナ場合ニハ評價セラレタモノカラ、不當ト云フ訴ノアリマシタ時ニ再評價ヲスルト云フコトハ常ニアルヤウニ思ヒマス、併シサウ云フコトヲ許サレナカッタノハ簡潔ニ事ヲ運ブ爲デモアリマセウケレドモ、地方官ニミ、其評價ノ不當ヲ認ムル權限ヲ與ヘラレテ居ルコトハ場合ニ依ルト高過ギタ場合ニ再評價ヲサセル途ガアル場合ノミノヤウニ取レマス、サウ云フヤウナ點ガ稍、不公平ニ感ゼラル、ノデアリマスガ、高過ギタ場合ノミ再評價セザルト云フヤウナ弊ニ陥ルコトハアルマイカ、其點ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(田中隆三君) 御答ヘ申上ゲマスガ、如何ニモ御尋ネノ通り此法案ニ依ッテ見マス、地方長官ノミガ再審査ヲナサシムル權能ヲ持テ、營業者ノ方ハソレヲ要求スル權利ヲ法律ノ上カラハ認メラレテ居リマセヌ、併シ大抵其評價人ト云フモノガ例ヘバ三人アレバ二人迄ハ營業者ノ方ニ實際ニナシテ居リマス、或ハ三人ガ二人ハ營業者ノ場合モアリマス、縣ノ畜産ノ技師ナドモ加ハルコトモゴザイマスケレドモ、兎モ角モ多少矢張營業者ノ意圖ヲ十分ニ申立テシムル途ヲ今日モ開イテ居ルノデゴザイマシテ、實際ノ實例ト致シマシテモ其評價ノコトニ付テ今日迄餘リ苦情ヲ見タコトハゴザイマセヌノデ、實際問題ト致シマシテモ、現行法ノ通りニシテ何等大障ノナイモノ、認メマシテ二十四條ノ規定ヲ設ケマシタ譯デアリマス、純理論ヨリ申シマスレバ如何ニモ御尋ネノ如ク營業者ノ方カラ不當ヲ申出デシムル途ヲ開クト如何ニモ公平ノヤウニ見エマシテ、サウ云フ趣旨ノ法律モノノ主義ト認メルノデゴザイマスガ現行法モ此通

リニナシテ居リ、且ツ十數年ノ施行ノ上ニ於テ此點ニ付テ特ニ改正ヲ要スルトモ認メマセヌノデ現行法ノ儘ニ服用イタシマシタ次第デゴザイマス

○子爵米津政賢君 サウスルト評價人ハ主ニ營業者ヲ選定セラレテ居ルノデゴザイマス

○政府委員(田中隆三君) 其通りデアリマス

○副委員長(三宅秀君) 御質問ハ可ナリ長クナリマシタガ別ニ御意見ガナイノデアリマスガ、若シ御異議ガナケレバ可決ト認メテ次ニ移リマス、第二十五條、之モ御異議ガナケレバ可決ト看做シマシテ次ノ罰則ニ移リマス、二十六條カラ二十八條迄ハ皆罰則デアリマスガ、御異議ガナケレバ束ネテ問題ト致シマス、二十六條、二十七條、二十八條

○男爵眞田幸世君 此五白圓ト云フ罰金ハナカ、大キナ罰金ヤウデアリマスガ、ドウ云フ所カラ五百圓ト云フモノガ出テ來タモノデアリマセウカ

○政府委員(田中隆三君) 御答ヘ申上ゲマスガ、是ハ前回ノ法律ト比較イタシマス、如何ニモ罰金ノ高ガ上テ居リマスガ、罰金ガ皆相場カラ上ツタト云フコトハ甚ダ穩當デアリマセヌガ、近來出マスノハ矢張り金ノ本位ガ自然低クナッテ居ルヤウナ氣味合デゴザイマスガ、罰金ノ額ガ相當ニ上ツテ居ルサウデゴザイマス、矢張り其關係デスウナッタノデアリマスガ、是ハ餘程本法律ノ中デ極ク重イモノヲ選シテ二十六條ニ掲ケマシテ居ルノデ、例ヘバ獸醫ノ如キ者ガ規則ニ反スルト云フヤウナコトハドウシテモ餘程ヒドク制裁シナケレバナラヌト云フヤウナコトデスウ云フコトニナシテ居リマス、前ニモ申シマス通り、罰金ノコトハ如何ニモ目分量ノヤウニモアリマシテ、ドウデモヨササウニ感ゼマスガ、實ハ專問ノ司法當局ニ於テキマシテハ餘程各般ノ法律ト對照イタシマシテ詳シク御調べノ結果斯ウ云フコトニ決定イタシテ居リマス

○副委員長(三宅秀君) 一十六、二十七、二十八、三條ハ共ニ原案ニ御賛成ト看做シテ次ニ移リマス、二十九條、御異議ガナケレバ可決ト致シマシテ次ニ移リマス、第三十條

○子爵片桐貞央君 三十條ノ規定ハ第二十條ノ規定ハ宮内省又ハ國ノ管理ニ屬スル家畜其ノ他ノ物ニ之ヲ準用ス、前項ノ規定ハ第二項ニアリマスガ特ニ之ヲ御省キニナシテ理由ハドウ云フコトデアリマセウカ、陸軍軍營ニ於テハ檢疫ヲスルカラヤラナクテモ宜イト云フ意味デアリマセウカ

○政府委員(田中隆三君) 御尋ネノ通り申上ゲテ宜カラウト思ヒマス、軍隊ニ於テハ軍ノ部隊ニ於テ特ニ檢疫ノ方法ガ整ウテ居ルモノガアルサウデアリマス、完備シテ行ハレテ居ルモノニ付テハ重ネテ此法律ヲ適用スル必要ハナイ譯

デゴザイマス

○子爵片桐貞央君 ナヨト念ノ爲ニ伺ヒマスガ、軍用ノ方ニハ特ニ家畜ニ對スル檢疫ノ規定ガ今アルノデアリマス

○政府委員(田中隆三君) 御答申上ゲマスガ、是ハ例ヘバ西伯利カラ軍隊ガ引上ゲテ來ルト云フヤウナコトガ假リニアルト致シマス、サウ云フ時ニハ特ニ軍隊限リ特別ノ檢疫法ヲ完全ニ行フサウデアリマス、サウ云フ時ニハコチラデハセヌデ済ム、斯ウ云フコトニナル、是ハ餘程軍衛ニ於テ檢疫ヲ行フ時ハ之ヲ適用セスト云フ斯ウ云フ譯デアリマス、實際問題トシテ軍衛ニ於テ檢疫ヲ行フ場合ハ取除ケタ譯デアリマス

○子爵片桐貞央君 今迄セサウ云フヤウナヤリ方ニナッテ居リマス

○政府委員(田中隆三君) 御答申上ゲマス、左様サウデゴザイマス

○副委員長(三宅秀君) 御異議ガナケレバ可決ト見ナシテ次ニ移リマス、第三十一條

○三田義正君 一寸三十一條ニ付テ伺ヒタイ、本法中船長ニ適用スヘキ規定ハ三云々トアル、此船長ニ代リテ此職務ヲ行フト云フト大抵一等運轉士トカ二等運轉士トカ云フモノデアリマシテ、是ハ常ニ船長ニ代リテ職務ヲ行フヤウニナッテ居ルト覺エテ居リマスガ、サウスルト船ニモ依リマスガ或ハ一等運轉士トカ二等運轉士トカ云フモノニ是ハ適用スルコトニナルノデアリマス

○政府委員(田中隆三君) 御答申上ゲマスガ、是レハ實際ニ船長ニ代リテ其職務ヲ行テ居タ場合ニハ、此行ッテ居タモノニ適用スル、斯ウ云フ意味ニ御解釋ヲ願ツタ方宜カラウト思ヒマス

○三田義正君 是ハ船ニモ依リマスコトデアリマスガ、或ル船ニ依リマス、一航海ノ中ニ船長ガ病氣其他ノ事故カラ、臨時ニ代理ヲスルモノハ必ラズ一等運轉士デアルトカ、若クハ二等運轉士デアルトカ、其船長ノ次位ニアル運轉士ガ必ラズ代リテ船長代理ヲ務メルヤウニナッテ居リマスガ、サウ云フコトガ一航海ノ中ニ度々アルラウト思フ、サウスルトソコハドウナリマスガ、矢張り其時ニ代リテ事實船長代理ヲシテ居ル時ダケヲ指スノデアリマスガ、サウデナク、一航海ナラ一航海ニ通ジテ見ルト、矢張り船長ニ代ハル可キ代理人ニ總テ是ハ當該メテ差支ナイト云フ規定デアリマス

○政府委員(田中隆三君) 御答申上ゲマスガ、矢張り其實際一航海中ニ於テ或ハ二度ナリ三度ナリ、其責任者ガ變ハルヤウナ場合ガアラウト思ヒマス、兎モ角モ實際ニ任務ニ當ツタ場合ニ於テ其者ニ對シテ此法律ヲ適用スル、斯ウ

○副委員長(三宅秀君) 御異議ガゴザイマセヌケレバ次ニ移リマス、第三十二條、是ハ寧ロ贅文デゴザイマスカラ御異議ハゴザイマスマイ、次ハ附則全體ヲ問題ニ致シマス、御異議ガゴザイマセヌケレバ原案可決ト認メマス

○子爵片桐貞次君 一寸此際前ノ三十條ノ所デ伺ヒ洩
ラシタコトガアリマスカラ、伺ッテ宜シウゴザイマスカ

○副委員長(三宅秀君) 宜シウゴザイマス

○子爵片桐貞央君 第三十條ノ規定ニ付テ伺ヒマスカ、
是ハ輸入ノヤウナモノニ付テハドウナッテ居リマスカ、陸軍ナ
リ軍衙デハ檢疫所ガ完備シテ居ルト云フコトデアリマスガ、
若シ輸入ノ場合ニ船中ニ於テ傳染病其他ノ事件ガ起シタ場
合ニハ船長ガソレヲ報告シ、又取扱上ノ義務ヲ履行スル時
ニハ、國ノ檢疫事務官ニスルノデハナクシテ、直接ニサウ云フ
場合ニハ陸軍ノ檢疫所ノ方ヘ通知スルトカ、サウ云フ手續
ヲ取ルヤウニナルノデアリマスカ、國ノ方ニハ全然關係ガ無
イヤウニナリハシナイカト思ヒマスガ、如何デアリマスカ

○政府委員（田中陸三君） 御答申上デマスガ、其軍隊ノ方ノ檢疫ハ實際問題ト致シマシテハ政府デヤルヨリモ、モツトヨリ以上ニ嚴重ニ完全ニ行ハレテ居ルサウデアリマノ、ソレデアリマスカラ軍隊ガ、詰リ此場合ニ於テ斯ク斯クニシテ檢疫略スヲ行フト云フコトノ決ッテ居ル場合ニハ此國ノ手續ハ省略スル、斯ウ云フコトニ歸著スルノデゴザイマスカラシテ、假分軍衛ニ屬スルモノト雖モ斯ウ云フ或ル些細ナ場合ニ於テハ軍衛ガ檢疫ヲ行ハナイト云フコトガアリマスレバ、無論國ノ方ノ一般檢疫ニソレガ移ッテ參リマス譯デアリマス、要スルニ其軍衛トシテ取纏メテ特別ニ檢疫ニ行ウト云フヤウナ必要ノアル場合ニ於テ三十條ノ第二項ノ適川ガ現ハレテ來ルト思フノデアリマス

○子爵片桐貞央君 特別ノ場合ハ、其方ガ檢疫ヲスルト云フコトニナルノデスカ

○政府委員(田中隆三君) 御答申上

謂纏^レテ軍隊が引上^ゲテ來ルヤウナ時ハ無論軍衛デ當然行
フコトニ是マデモナリ、今後モナラウト思ヒマス、併ナガラ將
校士官等何人カ擲^テ其自己ノ乘馬ヲ持^テコナヘ這
入^ッテ來ルヤウナ場合ニハ、所謂軍衛ニ屬スル馬匹ト雖モ是
ハ矢張り國デヤ^ッテ呉レ、斯ウ云フコトニ適用ガナラウト思フ、
大部隊纏^レテノ時ハ無論國デアラウト申シマシテモ容易デハ
ゴザイマセヌ、矢張下ウシテモ是ハ軍隊ノ方デ檢疫ヲ行^ッテ
貰フコトニ國ノ方カラモ御願ヒシナケレバナラヌヤウナ結果
ニナラウト思フ

○子爵片桐貞央君 分リマシテゴザイマスガ、サウ致シマス
ルト重ニ輸入ノアル時ニハ國ノ方デアルコトニナル、大キナ

部隊ノ引上ゲノ場合ニハ軍隊ノ方デ檢疫スル方ガ國トシテ

モ便利デアルガ、小サナ小數ノ場合ハ國ノ方デヤテ宜イト云フ御話デゴザイマスガ輸入ノ場合ハ國ノ方デヤルト云フコトデゴザイマス

○政府委員(田中隆三君) 今御話の外、外國から輸入
デゴザイマスカ

○子爵片桐貞央君 サウデス

○政府委員(田中隆三君) サウ云フコトニナラウト思ヒマ
ス、軍衛デ實際サウ云フ直接ニ外國カラ馬匹ヲ輸入スルト
云フヤウナコトガ有リマス、ドウカハ存ジマセヌガ、假リニ有
リト致シマスレバサウ云フ場合ハ無論國デヤルコトニ歸著イ
タシマス

○子爵片桐貞央君 サウシマススレバ又國デヤル方ニナルト云フ御話デアリマスト之ニ對スル委員ノ規定トカ、或ハ細カイソレ等ニ對スル限界ノアリマス 規定ト云フモノガアルノデアリマスカ、唯其時ノ場合ニ依ッテオシナルノデアリマスカ

○政府委員(田中隆三君) ソレハ大體此法律ガ出マスル

ト、國デ是丈ケノ檢疫行爲ヲスルト云フ原則ガ極マデ仕舞
フノデアリマス、當然國ガヤルコトニナルノデゴザイマス、特ニ
例外ヲ設ケテ、軍衙ガ其檢疫制度ヲ實施スルト云フコトガ
出来ル場合、自ら又ソレヲヤルト云フ場合ハ、取除ケニスル
丈ケノコトデゴザイマスカス、特ニ又改メテ法制ヲ要スルヤル
ナコトハ無カロウト思ヒマス、唯陸軍海軍……海軍ハ有ルカ
ナイカ存ジマセヌガ、其實際ノ問題ノ場合ニ於テ雙方ノ間
交渉ノ上サウ云フコトニ付テ、已レノ方デ、所謂軍衙ノ方デ
檢疫ヲシタイト云フ斯ウ云フ事ノ交渉ガ主管廳ノ方ヘ參リ
マシテ、ソレデ承知シタ、宜シイト云フコトデ、軍衙ガアル、斯
ウ云フコトニナツテ居リマス

○男爵眞田幸世君 今、

スガ、ドウモ能ク私ニモ分ラナイノデアリマスガ、陸軍デ種馬購買、歐羅巴ナドヘ行ッテ購買スル場合ニ随分多數ノ馬ヲ持ッテ來ル併ナガラ其馬ノ中ニハ色々ノ種馬ガアッテ、民間カラノ委託購買モアリ、色々ニナッテ居ル、其場合デ陸軍ノ方デズト持込ムノモアル、或ハ民間ノハ國デ検査シナケレバナラスト云フコトモナイデハアルマイト思ヒマス、今日マデソコ等ハドウナッテ居ルカ、伺ヒタイノデアリマス

○政府委員(田中隆三君) 御答申上デマスガ、軍隊ノ方ハ、國ニ屬スルモノハ皆國デ自由ニナサル、所謂檢疫ヲ爲サセモ爲サラヌデモソレデ通テ居ツタ、一般ノ法律ノ適用ヲ受ケズシテ——今度ハ適用スルコトニナリマスカラ、御尋ノ如キ場合ハ無論國デアルノデアリマス、國デアルコトニナル、併シ若シモ特ニ軍隊ガ非常ニ澤山ノモノデモ輸入スルト云フヤウナコトガ將來起テ此輸入ニ付テハ特ニ已ノ方デ斯ク——

ノ設備方法ニ依ッテ檢疫シタイカラ國ノ方ノ檢疫ハ止メテ
吳レト云フコトニナレバ止メルコトニナルハ大體是マデ獸疫
豫防法ヲ適用スルコトノ出来ナカッタ場合ニ適用シ得ルヤ
ウニ今度ノ法律デアル譯デアリマス

○子爵米津政賢君 此第二十條ノ規定ト云フノモハ韓
入又ハ移入ノ場合ノコトヲ言フテ居リマスガ、先程西伯利
亞カラ實際ノ引上ダテ來タ時トカ例ニ引カレマシタガ、西伯
利亞カラ軍隊ガ馬ヲ牽キ牛ヲ連レ戻シテ來ルノハ矢張り韓
入トカ移入トカ云フコトニナルノデアリマスガ

入トカ移入トカ云フユトニナルノデアリマスカ

○政府委員(田中隆三君) 御答申上テマス。輸入ノ方ニナル、朝鮮カラ参リマス時ハ移入ト云ヒマス、外國カラ、全ク日本以外ノ領土外ノ外國カラ來ル時ノコトヲ輸入ト斯ウ申シマス、サウ云フ使ヒ分ケニナシテ居ルヤウデアリマス。

○子爵米津政賢君 軍隊が外國ニ出征スル際ニ連レ行
テ又連レテ歸ッテ來ルノハ矢張り輸入デアリマスカ

○政府委員(田中隆三君) 御答申上々マスが、其通りニ
取扱ヒマス

○三田義正君 私モ此三十條ノ二項ノコトニ付マシテ昨日ドウモ疑義ガアリマシテ御尋致シマシタガ一體此法律ヲシテ完全ナラシメヤウトスルニハ此二項ハ無イ方ガ非常ニ都合ガ宜イト私ハ思フノデゴザイマス、先刻ドナタカノ御質問ニアル如ク、初中終、軍隊ガ陸軍デ軍馬ヲ他カラ種馬ヲ購入スルモノガアル、又士官ガ他カラ持テ來ルモノモ是モ軍用ト認メテ、遂ニドウモ此三十條ノコトヲ勵行シ得ナイヤウナ嫌ガアルト思ヒマス、折角、政府委員ハ御説明デアリマスガ、願ハクハ此第二項ヲ取リタイモノト私ハ思フノデアリマス

○副委員長(三宅秀君) ソレハ一旦決議シタノデ御希望ニホカナラヌノデアリマス

○三田義正君 サウデゴザイマスナ

○政府委員(田中隆三君)　チヨシト申上ケマス、唯今ノ御希望モゴザイマシタガ、ソレハ御心配ノヤウナコトハ無カラウトト思ヒマス、ト申シマスノハ要スルニ此法案ニ付マシテハ陸軍ノ方トモ能ク協定ヲ遂ゲマシテ、相談ノ上ニ是ハ出來タノデゴザイマス、例ヘバ呉デゴザイマストカ、敦賀デゴザイマストカ云フ所ニハ相當ニ立派ナ檢疫設備ガ出來テ居ル、平

素ハソレハ必要ガアリマセヌカラ閉鎖シテアルコトデアリマケレドモ、愈、多數ノ軍隊ヲ動カス、馬匹ヲ動カスト云フヤウナ時ニハ其處デ嚴重ニ檢疫ヲスルサウデ、サウ云フ設備モ中來テ居ル、實行ガ却ッテ國デアルヨリモ完全ニ行ク、又國ガ特別ノ手數費用ヲ掛ケテアル必要ハナイト云フコトガ明瞭デゴザイマス、サウ云フヤウイ場合ハ能ク双方詰合ノ上デコチデ手ヲ著ケヌデ宜シイ、斯ウ云風ニナル、全ク普通一掃

ノ場合ハ國ガヤルノ原則トシテ、特殊ノ場合ニ於テ取除ケテ認メル、斯ウ御解釋ヲ御願ヒタウゴザイマス

○子爵片桐貞央君 唯今ノ御説明デ尙ホチヨット分ラナクナッタノデゴザイマス、サウ致シマス此三十條ノ規定ハ二項ノ規定ノ爲ニ出來タモノデアッテ、大體カラ申シマス國ガ輸入又ハ移入スル場合ハ檢疫スルコトニ極マッテ居ルコトダラウト思ヒマス、サウスル三十條ノ一項ノ規定ハナクテモ宜イカノヤウニ考ヘラレル、特ニ宮内省又ハ國ノ管理ニ屬スル家畜其ノ他ノ物ニ之ヲ準用スル宮内省ト云フコトノ爲ニ御入レニナッタノデアリマス、或ハ國ノ管理ニ屬スル家畜ハ無論此準用ト云フコトガナクテモ檢疫アルベキモノダラウト思ヒマス

○政府委員(田中隆三君) 御答ヘ申上ゲマス、法制上ノ議論トシテハ是ハムツカシイ説モアラウト思ヒマス、今日マデノ一般法制ト致シマシテ、特ニ明文ヲ置カヌ限り宮内省ト國ト云フモノニハ法律ガ及バナイコトニナッテ居ル慣例上……ソレ故ニドウシテモ此豫防法ヲソレニ及ボサムスルバ三十條ノ第一項ノヤウナ規定ヲ置カナケレバナラス、必シモ二項ガ必要アル爲ニ出來タノデナクシテ、之ヲ置キマセスト、法律ノ適用ヲ除外セラレルコトニナルノデ、現在ノ獸疫豫防法ニ致シマシテモ、唯今申シタヤウニ今日デハ國ナリ、宮内省ナリノ畜類ニハ適用ガ及ボサレテ居ナイ、アチラデ各、單獨デソレ等ノ手續ヲナサルコトハ、是ハ、別問題デアリマス、法律ガ正面カラ適用サレテ居ラナイト云フコトニ一般ノ法制ガナッテ居リマス、此法律ハ今度ソレニ及ボスヤウニ大變廣イ意味ノ法律ガ出來マシタ

○子爵片桐貞央君 チヨット伺ヒマス、サウ致シマス宮内省ナリ、國ナリト云フモノハ、マダ法文ニナイ、是マデハ其法文ハ適用サレナイト云フ慣例デアリマス、規則ニナッテ居リマス、又理論上サウ云フ法律ヲ制定スル上ノ理解ハドウナッテ居リマス

○政府委員(田中隆三君) 別ニ明文ノアル規則ハナイノデ、慣例上、又ハ一種ノ法制上ノ解釋上ノ見地カラ今日デハサウ云フ風ニ我國ニ於テハ決マッテ居ルヤウデアリマス

○子爵片桐貞央君 法制上ノ解釋上ノ見地カラ決マッテ居ルノデ……

○政府委員(田中隆三君) 私ハサウ認メテ居リマス

○副委員長(三宅秀君) 此三十條ニ付テハ議決ノ上デ遡タノデアリマス、モウソレデ今日此法案ダケハ一應二讀會ハ終ッテ居ルヤウデアリマス、愈ノ決定ハ又他日イタスコト、シマシテ、本日ハ此二讀會結了ト云フ所デ本會ヲ散

デ……
ジャウト思ヒマス、右様御了承ヲ願ヒマス、ソレデハ是

午後三時五十二分散會

出席者左ノ如シ

委員長	子爵片桐	貞央君
副委員長	三宅	秀君
委員		

子爵米津	政賢君
男爵平野	長祥君
男爵眞田	幸世君
男爵永山	武敏君

川上	親晴君
三田	義正君

農商務次官	田中	隆三君
-------	----	-----

農商務技師	月田	藤三郎君
-------	----	------

政府委員
説明員